

機械器具 25 医療用鏡 一般医療機器 自然開口向け単回使用内視鏡用非能動処置具 JMDN コード 38819001

ディスポーザブル先端アタッチメント

再使用禁止

(D-206-02、D-206-03、D-206-04、D-206-05、D-206-06)

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

構造・構成ユニット

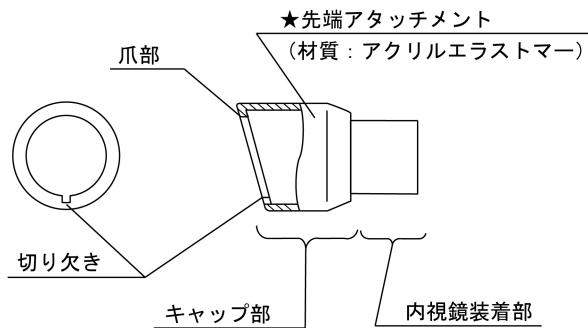
1.構成

本製品はキャップ部と内視鏡装着部から構成され、以下の5機種がある。

- ・ D-206-02
- ・ D-206-04
- ・ D-206-06
- ・ D-206-03
- ・ D-206-05

2.各部の名称

★は、使用中体腔内組織に触れる部分である。



3.仕様

モデル名	D-206-02	D-206-03
形状		



最大外径 (mm)	Φ18.1
内視鏡からの突出長 (mm)	20
タイプ	広口斜め爪付型
組み合わせ可能な当社内視鏡	GIF-V、100、 GIF-XQ200、 XQ240、 XQ260
	130、XQ30、 XQ40、 Q240X、Q260、 XQ230、V70

組み合わせ可能な当社	SD-221L-25
高周波スネア	SD-7P-1
組み合わせ可能な当社	—
マウスピース	—

モデル名	D-206-04	D-206-05
形状		



最大外径 (mm)	Φ18.1
内視鏡からの突出長 (mm)	20
タイプ	広口斜め爪付型
組み合わせ可能な当社内視鏡	GIF-Q200、 Q230、Q30、 GIF-140、Q240
	Q40、 1T240、Q140、 H260、Q260J
組み合わせ可能な当社	SD-221L-25
高周波スネア	SD-7P-1
組み合わせ可能な当社	—
マウスピース	—

モデル名	D-206-06
形状	



最大外径 (mm)	Φ18.1
内視鏡からの突出長 (mm)	20
タイプ	広口斜め爪付型
組み合わせ可能な当社内視鏡	GIF-2T240、2TQ260M
組み合わせ可能な当社	SD-221L-25
高周波スネア	SD-7P-1
組み合わせ可能な当社	—
マウスピース	—

マウスピースには、本製品を内視鏡に装着した状態で通過できないものがある。通過できない場合は、内視鏡をマウスピースに通した後で、本製品を装着すること。

詳細は『取扱説明書』の「7 仕様」を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

作動・動作原理

内視鏡装着部は内視鏡先端部への装着部分として働き、キャップ部で内視鏡視野を保持して体腔内を観察する。爪部は高周波スネアを固定する部分として働く。

【使用目的又は効果】

使用目的

本製品は、当社指定の内視鏡と組み合わせて、消化器内の内視鏡の処置の補助をすることを目的としている。

【使用方法等】

1.点検

滅菌パックの点検、本製品の外観の点検をする。

2.内視鏡への装着、固定

- (1)本製品の内視鏡装着部と内視鏡先端部を合わせ、内視鏡先端部を正面から見て、本製品の爪部にある切り欠きと内視鏡の鉗子口の位置を合わせる。
- (2)本製品を内視鏡先端に突き当たるまで押し込むようにして装着する。
- (3)本製品の内視鏡装着部を清潔な医療用テープで内視鏡先端部に固定する。

3.病変部の切除

- (1)先端に本製品を装着した内視鏡を体腔内に挿入し、本製品の先端部を体腔壁に押し当てる。
- (2)高周波スネアを内視鏡の鉗子口に挿入し、キャップ部内で高周波スネアを開いて、本製品内面の爪部に引っ掛ける。
- (3)そのままの状態で本製品先端を病変部まで誘導し、内視鏡の吸引によりキャップ部内に病変部を吸い込む。
- (4)吸い込んだ病変部に高周波スネアを掛け緊縛した後、吸引を解除して病変部をキャップ部内から出し、緊縛状態を確認する。
- (5)高周波スネアに通電し病変部を切除する。
- (6)切除病変は、内視鏡の吸引または鉗子などによって内視鏡と共に回収する。

4.取りはずし

本製品を固定している医療用テープをはずし、先端部からゆっくりと取りはずす。

5.廃棄

本製品の使用が終了したら、適切な方法で廃棄する。

*使用方法等に関する使用上の注意

- 1.本製品の装着は、内視鏡の洗浄などに用いた消毒用エタノールが乾いた状態で行うこと。またワセリン（ワセリンを含有する薬品）、オリーブ油、消毒用エタノール、キシロカインスプレーは直接使用しないこと。
- 2.装着前に潤滑剤などを使用した場合は、はみ出した潤滑剤などを十分にふき取り、伸縮性のある医療用テープで内視鏡先端に確実に固定すること。確実に固定しないと、使用中に本製品の脱落につながるおそれがある。万一、本製品が脱落した場合は、異物回収用把持鉗子などを使用して本製品を回収すること。
- 3.本製品と高周波スネアが接触及び接近した状態で通電しないこと。

詳細は『取扱説明書』の「9 使用法」、「10 廃棄」を参照すること。

組み合わせて使用する医療機器については、【形状・構造及び原理等】の「3.仕様」を参照すること。

*【使用上の注意】

重要な基本的注意

一般的事項

- (1)本製品を装着した状態で、急激な内視鏡のアングル操作をしないこと。
- (2)無理な力で本製品を体腔内の組織に押し付けないこと。
- (3)本製品を内視鏡先端部から勢いよく取りはずさないこと。

詳細は『取扱説明書』の「8 保管」、「9 使用法」、「10 廃棄」を参照すること。

不具合

その他の不具合

機器の破損・脱落、機能の低下

有害事象

その他の有害事象

感染、組織の炎症、粘膜損傷

【保管方法及び有効期間等】

*保管方法

詳細は『取扱説明書』の「8 保管」を参照すること。

有効期間

滅菌パックに表示された使用期限を確認すること。
(自己認証(当社データ)による)

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社
〒192-8507 東京都八王子市石川町2951

お問い合わせ先

TEL 0120-41-7149 (内視鏡お客様相談センター)

取扱説明書を必ずご参照ください。